回　覧

「ふくし」の何でも相談窓口です♪

ぬかたふくしそうごうそうだんまどぐち
額田福祉総合相談窓口
（愛称：ふくまど）

ふくまど通信

編集・発行：ふくまど
（社会福祉協議会、額田地域包括支援センター）
場所：樫山町山ノ神 21-1
　　額田センターこもれびかん 2 階
日時：月～金曜日（祝日・年末年始除く）
　　午前 8 時 30 分～午後 5 時 15 分
電話：82-3129　/FAX ：82-3139
mail: fukumadonukata@okazaki-shakyo.jp
発行日：令和 7 年 4月1日
（次回発行：令和 7年 10 月1日）

特集　“安心して暮らせる額田”が続きますように　VOL. 2

～ふくまどと地域のつながり活動編～

地域協議会（R6.12.4（水））

令和 6 年度 2 回目の協議会は「地域の先駆的事例から学ぶ～岡崎市下山学区地域づくり協議会の取組み～」と題して、お話しをいただきました。オクオカ活性化拠点下山 YAMABIKO（旧ＪＡ下山店）を中心に農地保全部会では、参加者を募って稲作体験。生活支援部会では、高齢者・障がいの方への運転ボランティア。地域資源活用部会では、社教委員会と協力し、地域を巡る「やまがのウォーキング」などイベントを開催。多くの活動を通して、地域全体が元気になる様子が伝わってきました。

額田ふるさとまつりへ出店（R6.11.17（日））

ふくまどは「地域共生社会の実現」をテーマに、額田ふるさとまつりに参加。ブースには多くの方にご来場いただき、様々な福祉活動を知っていただきました。

◆授産品販売（愛恵協会てんじん）
◆キッチンカー子ども食堂（匠や）
◆福祉車両とサウナカー（愛知ダイハツ）
◆YAMABIKO 青空市（下山学区地域づくり協議会）
◆ＯＫフードドライブ（岡崎市）
◆赤い羽根共同募金（社協）

地域の居場所づくりを支援（通年）

高齢者向けのサロンやごまんぞく体操、子育て世代向けのサロンや子ども食堂など額田地区の温かさを育む、地域のつながりや支え合い活動のよりどころとなっています。私たちふくまども、今の時代だからこそあらためて地域での居場所の大切さを感じて、これらの活動を応援しています。

不登校・ひきこもり家族相談（年 2～3 回）

←おじぎ草の大庭さん

令和６年６月と 10 月、「不登校・ひきこもり家族相談」をこもれびかんで開催しました。社会問題でありながら表面化しづらく、相談する機会も思うようにならなくて、お困りの家族や関心がある方向けに実施。ひきこもりを考える会「おじぎ草」の相談員が個別でお話しを伺います。すぐに解決できなくても、まずはお話しを聞くことから始めています。こもれびかん和室の落ち着いた雰囲気の中でで、年に 2～３回開催しています。

ウォッチ！
地域活動

宮崎学区福祉防災講座

額田地区の地域活動をランダムにご紹介し、元気な活動を応援します！「参加したい！」「活動を紹介したい！」「こんな活動ある？」など、お気軽にお問い合わせください。

地域で備えよう！「災害対策」

南海トラフ地震の発生確率は、「今後 30 年以内に 70%」とされています。また、額田地区でも令和 5 年 6 月の豪雨による崖崩れや道路の寸断等の被害もありました。

そうしたなか、令和 6 年 12 月宮崎学区にて地域防災を考える講座が開催されました。これは、地域の地縁団体や災害ボランティア一歩の会額田・社会福祉協議会で計画されました。能登半島地震や近年の市内災害状況の講話・防災食試食・地域の防災対策検討・一歩の会による寸劇で、災害への備えの大切さを再認識。地域の危険場所の情報共有や備蓄品管理について話し合い、「災害時には行政を待たず、まずは自分たちで助け合っていこう」などの意見もありました。

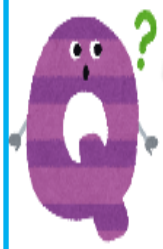
皆さんも避難場所の確認や危険箇所の見直し、備蓄品の準備をしましょう。

←町ごとのグループワークで意見を出し合いました。

↓「一歩の会」による地域の防災啓発の寸劇

どんな相談ができるの？
Q & A

介護保険サービスの利用は、どこに相談するの？



一人で住んでいる 83 歳の父親の暮らしが心配です。自宅で生活を続けるために、ヘルパーさんの派遣や手すりの設置など介護保険のサービスを利用したいのですが、どこに相談したらいいですか?

介護保険サービスを利用するためには、要介護認定の申請が必要です。一度、『ふくまど』にお越しいただくか、連絡いただければ、こちらから訪問させていただきます。その後に介護サービス計画等の提案をさせていただくので、一緒に考えましょう。

相談できること

- 健康づくり
- 介護
- 認知症
- 障がい
- 不登校
- 成年後見
- 母子保健
- 生活困窮
- ひきこもり
- 消費者被害

等々

※個人情報保護のもと、ご連絡いただいた方のお名前を出さずに、「ふくまど」が対応いたします。必要があれば専門機関につなぐ役割も担います。少しでも気になることがあったら、まずは、「ふくまど」までご一報ください!!

ふくトピ！ Hukumado Topics

生活支援活動への『補助金制度』開始!!

少子高齢化や繋がりが減少していることに伴い、ちょっとした困りごと支援(買い物・運転ボランティア・子育て応援等)の需要が高まっています。額田地区でも「地域で支え合う団体」がいくつか活動しています。

このような取り組みや支援体制を強化するため、岡崎市社会福祉協議会にて、活動団体への補助を行うことになりました。

●生活支援活動(困りごと支援)に対して、1 回 500 円を支援します。(問合せ:社協額田支所☎82-2268)

※これは社協会費を利用して、地域のニーズを地域で解決している団体の活性化と新たな団体立ち上げの応援をするための制度です。

《地域活動参加者募集》

子育てサロン　ぽんぽこりん（こもれびかん）
毎月第 4 金曜日 10:00～11:30
未就学児の親子が参加しています♪

ひだまり kids　(形埜学区市民ホーム)
毎月第 3 木曜日 14:30～15:30

くつろぎルームたんぽぽ・高齢者を支える家族の会
ご家族の介護をされている方を対象に、年に 10 回ほど開催しています。詳細はお問い合わせください。

編集後記

この度、1月から社会福祉協議会額田支所長として活動させていただいている小原です。桜の蕾も膨らみ始め、春を感じる中、温かい額田の皆さんとのご縁に感謝しながら「ふくまど」の活動が地域に根付く様がんばります！(小原)

※掲載内容に関するお問い合わせは「ふくまど」（☎ 82-3129）まで。